

2024年3月29日

利用者の知識及び能力の向上に向けた取組の状況報告

事業所名 クローバーズ・ピアワッセ 事業所番号 0415100882
住 所 仙台市青葉区北根黒松2番10号 管 理 者 日野 隆
電話番号 022-727-8907 対 象 年 度 令和5年度

取組の概要

<目的>

仙台市愛子にある大規模洗濯工場において施設外就労を行うことができるように A 型利用者を対象に1ヶ月余りにわたって練習を行いました。

<活動>

実施期間 5月25日から6月28日

参加者数 実人数 20人 延人数 266人

訓練場所 クローバーズ・ピアワッセ 2階集会場

指 導 員 谷崎支援員、木村支援員、地紙支援員

訓練方法 洗濯工場で撮影した動画を利用者全員で見てたたみ方の手順を覚る。

その後、職員と一緒にたたみ方の練習をする。

苦手な利用者には個別で教えながら練習する。

たたみ方が出来る様になった利用者から結束方法を練習する。

たたみ方、結束方法も出来る様になった利用者から本番通りの流れで反復練習を行う。

- 1、半袖と七分袖の確認
- 2、たたむ(汚れ、ほつれを確認しながら行う)
- 3、10枚の枚数をまとめて結束する

上手にたためない利用者には、もう一度洗濯工場で撮影した動画を見せ、となりで職員と一緒に練習をする。間違った所を職員が見本を見せながら説明をする。その際に折る所の目印なども一緒に伝えて上手にたためない所をキレイに出来る様に一緒に反復して作業を行った。

肌着をまとめて結束する作業が苦手な利用者が多く居たため職員と1対1で練習を行った。練習時間以外も結束して物をまとめる作業をする事があった為その時間も有効に使い練習を行った。

また、結束が出来る様になっても、縛る力が弱いとまとめた肌着が崩れてしま



うのでしっかり縛れているかも確認した。

ダンボールをまとめて結束

マットレス解体の布をまとめて結束・肌着以外にバスタオル等をたたむ作業も依頼された為、どのようなサイズのタオルが来ても対応出来る様にワッセの住居棟にあるタオルを4種類使用して練習を行った。

タオルを三つ折りする作業が苦手な利用者には、職員が見本を見せ三つ折りにする目安などを教えながら上手に出来るまで何度も一緒に練習した。



取組の総評

今回の取り組みは、一般労働者と同じ環境で、同じ作業を行なって、宮城県の最低賃金プラス α を獲得できる能力のトレーニングを行なった上で、施設外の大規模洗濯工場に行つて実際に作業を行なった。職業指導員等のサポートを得た上ではあるが、一般労働者の作業時間と作業方法と同一の環境で行なったことから、利用者の社会参加の視点からも、有意義なものとなって、今日に至っている。

また、昼の休憩時間は、他の一般労働者と同一の休憩場所で弁当を食べ、交流の機会もあり、一般就労への移行の可能性も検討することもできた。

訓練を受けた利用者のうち、4名が週3回、公共交通機関を利用して、工場に行つて作業を行なっている。事前にトレーニングを受けていたことからこそ、このような一般労働者と同一の環境で同じように作業を行なうことができています。

そして、一般労働者と同じ賃金を獲得できることからその分に見合う給与を支払うことができた。

